【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年3月16日

【会社名】帝人株式会社【英訳名】TEIJIN LIMITED

【電話番号】 該当事項はありません。 【事務連絡者氏名】 該当事項はありません。

(上記は登記上の本店所在地であり、主たる本店業務は下記において行って

います。)

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号(霞が関コモンゲート西館内)

【電話番号】東京(03)3506-4830【事務連絡者氏名】経理部長 山浦 徹【縦覧に供する場所】帝人株式会社東京本社

(東京都千代田区霞が関三丁目2番1号(霞が関コモンゲート西館内))

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年2月28日付をもって提出した臨時報告書の記載事項のうち、新株予約権の発行価格等が平成30年3月16日に確定しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正内容】

(注)訂正箇所には下線を付しています。

(3) 発行価格(新株予約権1個と引き換えに払い込む金銭の額)

(訂正前)

ブラック・ショールズ・モデルにより以下の基礎数値に基づき算出した 1 株当たりのオプション価格に付与株式 数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qT}N(d) - Xe^{-rT}N(d - \sigma\sqrt{T})$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

1 株当たりのオプション価格 (*C*)

株価(S): 平成30年3月16日(割当日)の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値 がない場合は、翌取引日の基準値段)

行使価格(X):1円

予想残存期間 (T):5.5年

株価変動性():5.5年間(平成24年9月1日から平成30年2月28日まで)の各週の最終取引日における当 社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した変動率

無リスクの利子率 (r):残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

<u>配当利回り(q): 1株当たりの配当金60.0円(平成29年3月及び平成29年9月の配当実績)÷上記 に定める株価</u>

標準正規分布の累積分布関数 (N (・))

<以下略>

(訂正後)

新株予約権1個当たり 346,400円 (1株当たり1,732円)

<以下略>

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

101,841,600円